

要請番号 (JL51216B02)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ガーナ	H114 理学療法士		個別	交替 3代目	2年	・ 2017/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

雇用・社会福祉省

2) 配属機関名 (日本語)

義肢装具訓練センター
NGO

3) 任地 (イースタン州ンサワン) JICA事務所の所在地 (アクラ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バス で 約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

1961年にローマン・カソリック教会によって建てられた義肢装具リハビリセンター。センター長やジェネラルマネージャーの下に各部門が設置されており、メインは1.義肢装具製作部門、2.寮管理部門、3.入所者教育部門、4.リハビリテーション部門、その他に併設施設として義肢装具士養成校がある。対象年齢は乳幼児から高齢者まで、疾患は先天の奇形や切断、脳卒中、脳性麻痺、水頭症など多岐に渡り、個別・集団リハビリテーション、水治療法、等を行っている。2015年7月より2代目となる理学療法士JVが活動中である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ガーナにおいて、理学療法士の資格保有者は非常に少なく、理学療法の実態は質・量ともに改善の余地が大いにある。当センターでも資格保有者は1名しかいない。当センターでの理学療法の質の向上、そしてリハビリテーション・スタッフの技術向上のためにボランティアが要請された。リハビリテーションの対象は乳幼児から成人まで幅広い。現在活動中の2代目理学療法士JVは、患者に対する理学療法、親子でのリハビリへの取り組みの指導、義肢装具の装着具合の確認などにおいて、同僚スタッフと共に活動中である。2016年より新人セラピスト2名が加入したため、ボランティアには新人への教育、助言等も期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

同僚スタッフおよび義肢装具製作部門と協力しながら、以下の活動を行う。

1. 外来および入寮中の患者への理学療法の実施。(対象者は乳幼児から高齢者まで)
2. 自宅等センター外で行う自主的なリハビリ方法の指導。
3. 義肢装具の装着具合のチェック。
4. 水治療法の実施。
5. 勉強会や症例を通したディスカッションの場の提案、実施。

これらの業務を行いながら、現行プログラムの見直しと新たな手法の導入提案、新人セラピストの教育を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

センター退所後も患者自身で継続できるよう、リハビリテーションでは専用の器具をあまり使用していない。リハビリテーション用プール(約6m×4m)あり。

4) 配属先同僚及び活動対象者

スタッフ総数は約60名。センター長はアメリカ人女性(60代)

リハビリテーション・スタッフは4名で、部長女性1名(30代、理学療法士)、女性1名(30代)、男性2名(20代、理学療法ア

シスタント)

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	その他	

【資格条件等】

[免許]：(理学療法士)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：実務経験による応用力が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(25～35℃位)

[電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(不安定)

【特記事項】